

研究に関する情報公開

＜人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針＞に基づき、研究の実施について情報を公開します。

★本研究に関するご質問等がありましたら下記の＜お問い合わせ窓口＞までご連絡ください。

★ご希望があれば、他の研究対象者※の方の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧いただくことができます。

★試料・情報が当該研究に用いられることについて、研究対象者若しくは研究対象者の代理人の方にご了承いただけない場合には試料・情報を使用いたしませんので、その際は下記の＜お問い合わせ窓口＞までご連絡ください。その場合でも、研究対象者の方に不利益が生じることはありません。

＜研究課題名＞

脊椎手術における術後画像変化、症状変化の研究

＜研究機関・研究責任者名＞

日本大学医学部附属板橋病院 整形外科 （研究責任者） 齊藤 壮介

＜研究期間＞

承認日 ～ 令和 10 （西暦 2028）年 3 月 31 日

＜対象となる方＞

西暦 2011 年 1 月 1 日 ～ 西暦 2023 年 3 月 31 日の期間に整形外科で脊椎脊髄手術の治療を開始された方

＜研究の目的＞

脊椎脊髄疾患に対する手術方法には除圧術や固定術などがありますが、術式については施設によって違い、統一されていないのが現状です。固定術には隣接椎間障害が起こったり、除圧術には再狭窄を起こすリスクがあります。本研究の目的は脊椎脊髄疾患に対する手術法において、これらを起こす危険因子を検討することです。この結果により患者様により適切な治療を提供することができます。

＜研究の方法＞

以前に作成された診療録と、術前と術後定期的に当院で撮影した脊椎レントゲンや脊椎 CT などの画像検査結果を用いて術前後での比較検討を行い、合併症（隣接椎間障害や再狭窄）を起こした術前因子を統計学的に検出します。

＜研究に用いる試料・情報の項目＞

当院では術前、術後に脊椎単純レントゲン検査、単純脊椎 CT 検査を撮行っていますので、そこで得られた画像検査結果を用いて評価いたします。

また、患者様の年齢、性別、診断名、術後合併症の有無、アンケートで調査させていただいている術前術後の VAS scale、ODI、BS-POP、JOA score、JOA-BPEQ を用いて評価いたします。

<お問い合わせ窓口>

日本大学医学部附属板橋病院（東京都板橋区大谷口上町 30-1）

整形外科

氏名：齊藤 壮介

電話：03-3972-8111 内線：(医局) (PHS) 8717

※研究対象者とは、以下に該当する方（死者を含む。）を指します。

①研究を実施される方

②研究に用いられることとなる既存試料・情報を取得された方